

2024年6月30日

第41期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急デリカ
(旧社名 株式会社 阪急デリカアイ)

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	6,636,571	(負 債 の 部)	2,321,162
流 動 資 産	4,580,161	流 動 負 債	2,067,822
現金及び預金	21,490	買掛金	1,133,593
売掛金	1,284,214	未払金	426,238
商品及び製品	75,220	資産除去債務	1,690
原材料	116,644	未払費用	233,137
貯蔵品	526	未払事業所税	7,190
前払費用	45,731	未払法人税等	72,047
短期貸付金	2,936,728	未払消費税等	52,898
その他流動資産	100,037	前受金	262
貸倒引当金	△ 431	預り金	60,344
		賞与引当金	80,142
		その他流動負債	276
固 定 資 産	2,056,410		
有 形 固 定 資 産	1,995,065	固 定 負 債	253,340
建 物	562,668	繰延税金負債	125,494
建物附属設備	481,167	退職給付引当金	108,927
構築物	44,947	役員退職慰労引当金	18,918
機械及び装置	580,620		
器具及び備品	89,530	(純 資 産 の 部)	4,315,408
土地	234,439	株 主 資 本	4,315,408
資産除去債務	1,690	資 本 金	20,000
		資 本 剰 余 金	1,444,622
無 形 固 定 資 産	17,185	資 本 準 備 金	2,500
ソフトウェア	11,013	そ の 他 資 本 剰 余 金	1,442,122
施設利用権	6,171	利 益 剰 余 金	2,850,786
		利 益 準 備 金	2,620
投 資 そ の 他 の 資 産	44,159	そ の 他 利 益 剰 余 金	2,848,166
長期前払費用	1,299	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	419,767
差入保証金	42,848	別 途 積 立 金	342,612
その他投資	11	繰越利益剰余金	2,085,786
合 計	6,636,571	合 計	6,636,571

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商品及び製品 売価還元法

原材料 最終仕入原価法

貯蔵品 個別法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金に充てるため、規定に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理 控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

商品の販売に係る収益認識

惣菜・寿司・弁当の製造、販売業を行っており、顧客に商品を販売した時点で収益を認識しております。

なお、当該収益は契約に定める価格から値引き及びリベート等の見積もりを控除した金額で算定しており、重要な戻入が生じない可能性が非常に高い範囲でのみ認識しております。

当期純損益金額

当期純利益 163,922千円